

ニチィキッズ きつなわ西保育園 保育園だより



日が暮れるのが早くなり、朝晩の冷え込みが秋の深まりを感じさせます。色とりどりの落ち葉や様々な形の どんぐりなど秋の自然は子どもたちにとって宝の山。落ち葉が舞い公園ではきれいなじゅうたんがひかれている ようです。落ち葉をシャワーのようにして遊んだり跳ねて音を楽しんだりと秋を満喫しています。これから日に 日に寒くなる季節です。衣服をこまめに調節しながら元気いっぱいに過ごしていきたいと思います。



手遊び歌♪はじまるよ~♪の歌が絵本タイム始まりの合図です。わくわくしたお顔で保育士のところにやってきてくれます。『ぽん!』という絵本の「かめさんがじっー」の場面では指で目を触り「じっー」の仕草を真似たり「ぽん!」と同時に言います。ぶどうを「アムアム」と食べさせてくれることもあります。絵本と経験を結びつけイメージを広げて楽しめるようにしていく中で、温かいふれあいを大切にしていきたいです。



あひるぐみ(1歳児)

運動会では、お名前を呼ぶとお返事ができるようになった子…。保育士めがけて歩く一歩が増えた子…それぞれに『できるようになったこと』が増えてきた成長に胸が熱くなりました。お散歩では実った柿や稲穂を見つけ保育士と一緒に「大きくな~れ!大きくな~れ!」と声をかけるかわいい姿がありました。とんぼとの追いかけっこもとても楽しかったようです。季節の変化を感じながらのお散歩や運動遊びをしていきたいです。



うさぎぐみ(2歳児)

見通しをもったり、先のことを楽しみに過ごす力が育っています。「今から~するんだよね!」「今日は何するの?」など、子どもたちのワクワクする気持ちが伝わってくる姿にこちらまで嬉しくなります。運動会の入場行進や周回するかけっこ、はさみを使っての製作など、うさぎ組になって"はじめて"にチャレンジすることが増えました。興味津々な子はもちろん、初めてのことに慎重だった子の『やってみよう!』『やってみたい!』の気持ちの変化を見て改めて成長を感じました。季節の事象に触れながら"実りの秋"を満喫します。